

コミュニティ政策学会
中国ブロック 第1回研究会 ご案内

市民社会とコミュニティのこれからを問う
～日本の現状と米国の実践から学ぶ～

去る2018年12月18日に福山市立大学で開催した第19回コミュニティ政策学会シンポジウムから2年が経過しました。2年前以降、新型コロナウイルスの感染が拡大し、私たちの日常生活での人と人との関わりに制限がかけられるようになり、今さらながらコミュニティ活動のなかでの人間関係の重要性を痛感するとともに、コロナ禍での新たなコミュニティ活動の模索を余儀なくされているところです。

このような状況下で、中山間地や離島のコミュニティ活動実践など中国ブロック固有の地域特性をふまえたコミュニティ研究を進めるために、2年前のシンポジウムの際に呼びかけさせていただいていた中国ブロックの会員を中心としたコミュニティ活動の関係者による研究会を下記の内容により開催することとしました。

- <開催日時> 2021年2月18日(木) 18:00～20:00
<開催方法> ZOOMによるオンライン開催
※参加申込者に別途ID及びパスワードを通知予定
<参加対象> 中国ブロック内の会員・その他の研究会参加希望者
<参加費> 無料
<申込方法> 下記まで、参加者の氏名・所属・学会会員の有無についてメールを送信してください。別途1週間程度前にZOOM参加に必要なID及びパスワードを申込送信されたアドレスにメール送信します。
(申込メール送信先: teshima@pu-hiroshima.ac.jp)
<申込締切> 2021年2月10日(水)
<プログラム>
○開会・趣旨説明 安藤周治(特定非営利活動法人ひろしまね理事長・本会理事)
○テーマ1「米国の特別目的自治体『ハウジングオーソリティ』の組織改革と地域ヒューマンサービスの社会的意味～低所得者コミュニティにむけての自治体の新たなかかわり～」
報告者: 前山総一郎(福山市立大学都市経営学研究科教授・本学会理事)
○テーマ2「公共サービスの市場化と市民社会・コミュニティ」
報告者: 金谷信子(広島市立大学国際学部教授・本学会理事)
○意見交換「今後の研究会の進め方について」
進行: 手島 洋(県立広島大学保健福祉学部講師・本学会理事)
<問い合わせ>
県立広島大学 手島 洋(E-mail: 上記申込先アドレス 電話&FAX: 0848-60-1223)